



令和8年・・・・・3月号

ようげいほしじちかい

陽迎橋自治会だより NO. 152

陽迎橋の子どもの居場所「みんなおいでよ 陽迎橋」は、地域の皆さんに支えられ運営しています。心より感謝申し上げます。子どもの居場所には、毎日30人ほどの子どもたちが来所し、宿題や遊びそして軽食を頂きます。地域に子どもの歓声が広がる陽迎橋自治会室です。

みのり幼稚園様 (田中京子園長 津嘉山敦子副園長)

たくさんのゼリーありがとうございました



みかん・おれんじグループ 有限会社フィーチャー企画



伊波亜矢子社長様より、子ども全員へ
バレンタインチョコを頂きました



いくつになっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられる地域 「陽迎橋」を目指した取り組みが始まっています

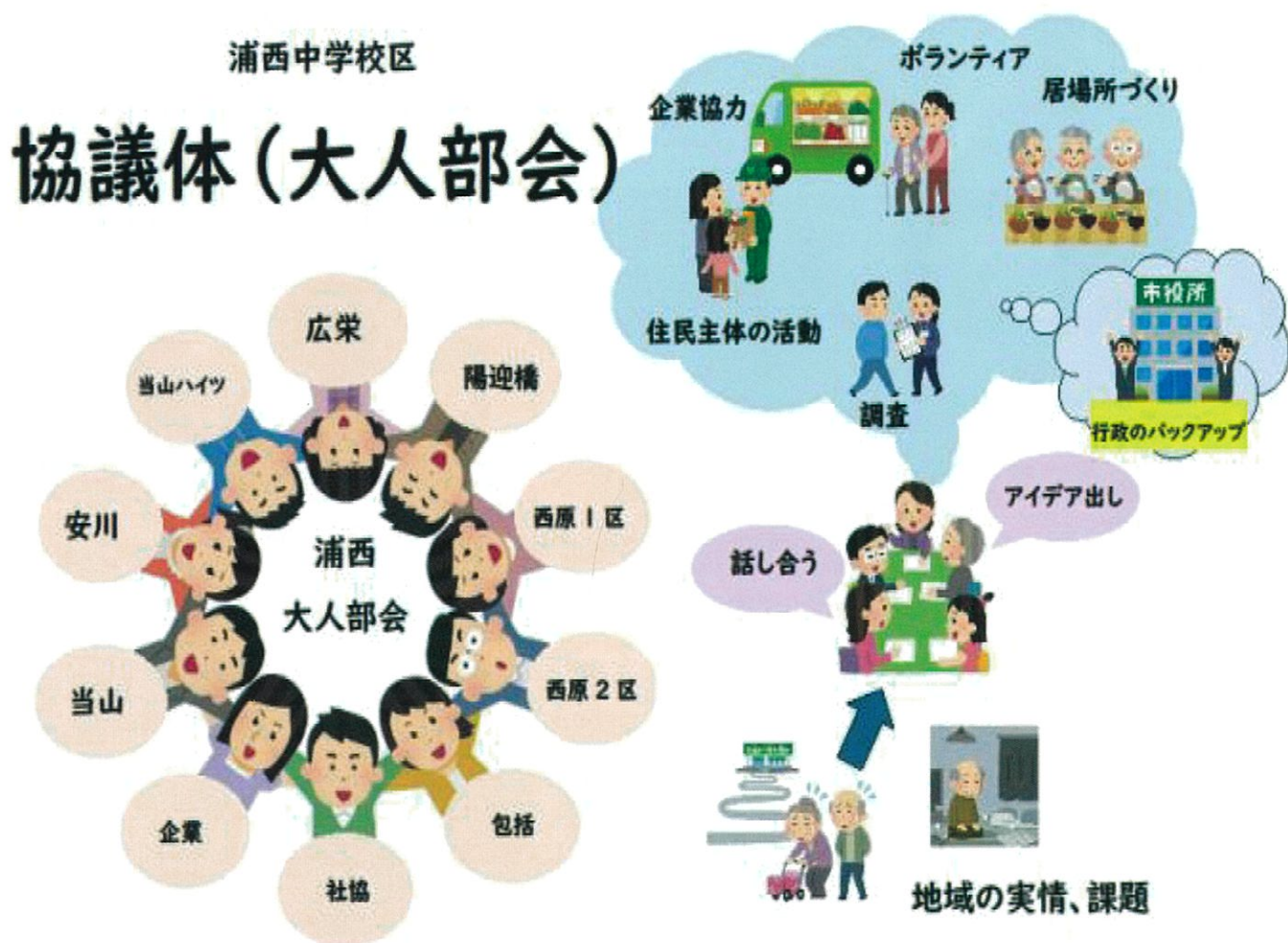


陽迎橋の太陽クラブ(陽迎橋自治会の老人会)ではこれまでの毎月の定例会だけでなく、活動の幅を広げ毎月のゆんたく会などに取り組んできました。「このような『場』が沢山あれば、元気になれる」との会員の声に応えた取り組みです。

陽迎橋自治会では、地域包括支援センターゆいまある、民生委員、浦添市社会福祉協議会そして浦添市いきいき高齢支援課のサポートを頂きながら、地域の皆さんがお互いに支えられたり支えたりする「地域の支え合い」を広げています。先月号での「ご協力のお願い」のとおり、地域訪問の取り組みもその一環です。地域の高齢者の皆さまの普段の暮らしや「お困りごと」そしてご要望をお伺いし、地域(個人)のニーズ把握に取り組んでいます。同時に、支えられる側だけでなく、支える側としても活動できるようなボランティア等活動も想定しています。

コロナ禍の厳しい数年を乗り越え、太陽クラブの定例会は自治会室いっぱいの参加者となりました。「分離」開催のご意見もあります。とは言え太陽クラブへの参加者は、まだ地域の高齢者のごく一部でしかありません。「思い」を共有する参加者をお一人お一人広げ、地域のサポートセンターづくりを進めていきます。

浦添市社会福祉協議会と陽迎橋自治会では、「浦西中学校区子ども支援部会」を設置し地域の子ども支援を行ってきました。この「子ども支援部会」では、陽迎橋の子どもの居場所「みんなおいでよ 陽迎橋」で行っている子どもとその保護者の支援活動が検討され、支援の充実につながっています。またこの「部会」活動は、県内外で注目され高い評価を頂いています。現在、陽迎橋自治会及び太陽クラブで取り組んでいる活動は、その「高齢者」版となるものです。





てだこの都市・浦添「あまくま歩っちゃん浪漫ウォーク」 「てだこウォーク」で参加者を応援しました

2月14日、第23回てだこウォークが行われました。陽迎橋地域は20kmの通過コースとなり参加者へのおもてなしサービスをなみひら税理士事務所駐車場で行いました。写真では少ないように見えますが、おおよそ2時間の通過時間で500人も参加者がバナナやスナック菓子そして清涼飲料水等をご利用いただきました。この取り組みには、地域の皆さんのほか、子どもの居場所を利用する当山小及び浦西中の児童・生徒の皆さんもお手伝いしてくれました。また例年同様に、職員駐車場を使用させていただきました波平正税理士様、ありがとうございました。

